

平成 20 年 6 月 10 日

各 位

東京都港区赤坂一丁目 11 番 44 号  
株式会社 リサ・パートナーズ  
代表取締役社長 井無田 敦  
(コード番号：8924 東証 1 部)

問合せ先 執行役員経営戦略部長 柳 嘉夫  
電話番号 03 (5573) 8011 (代表)

### 三島信用金庫との業務協力協定締結のお知らせ

本日、当社は三島信用金庫（代表理事 稲田精治 静岡県三島市）との間で、事業再生に関する業務協力協定を締結致しましたので下記の通りお知らせいたします。

三島信用金庫は、平成 18 年 10 月に伊豆信用金庫と合併し、静岡県下信用金庫で第 2 位の規模となり、静岡県東部地区・伊豆半島全域を営業エリアとしております。営業エリア内では観光事業に関係する取引企業も多く、従来より「地域のホームドクター」として事業再生に係る施策について積極的に取り組んでおり、事業再生に関する当社のノウハウ・実績が三島信用金庫の様々な取り組みに合致すると評価され、今般の業務協力協定締結に至りました。また、官民一体ファンドを除く信用金庫との個別業務提携は、京都中央信用金庫、杜の都信用金庫、足利小山信用金庫に続く 4 件目となり、信用金庫との提携関係も着実に拡大しております。

当社グループは、今後とも地域金融機関及び信用金庫との幅広いネットワークを最大限活用し引き続き地域経済の一層の活性化に取り組んで参ります。

## 記

### 1. 再生支援の対象企業

三島信用金庫の国内の取引先において一定の経営基盤を持ち相応の収益性は保っているものの、過剰負債や不採算事業部門等の問題があることにより企業活力が削がれている企業を、主たる再生支援対象とします。

### 2. 業務協力の概要

今回の業務協力協定においては、当社が地域特化型再生ファンドや、官民一体型再生ファンドの運営などで培った事業再生ノウハウや全国の地域金融機関ネットワーク等を提供することにより、過剰負債の処理、不採算事業のリストラ、M&A等再生シナリオを策定・遂行し、対象企業の再生と地域経済の活性化を同時に実現して参ります。

〔業務協力の概要〕

- ① 再生対象企業の選定における相互協力
- ② 再生対象企業の業務改善策・リストラ戦略等の再生シナリオ立案
- ③ 上記の事業再生戦略の遂行における相互協力
- ④ 再生対象企業の再生進捗状況等の情報共有

### 3. 当社業績への影響

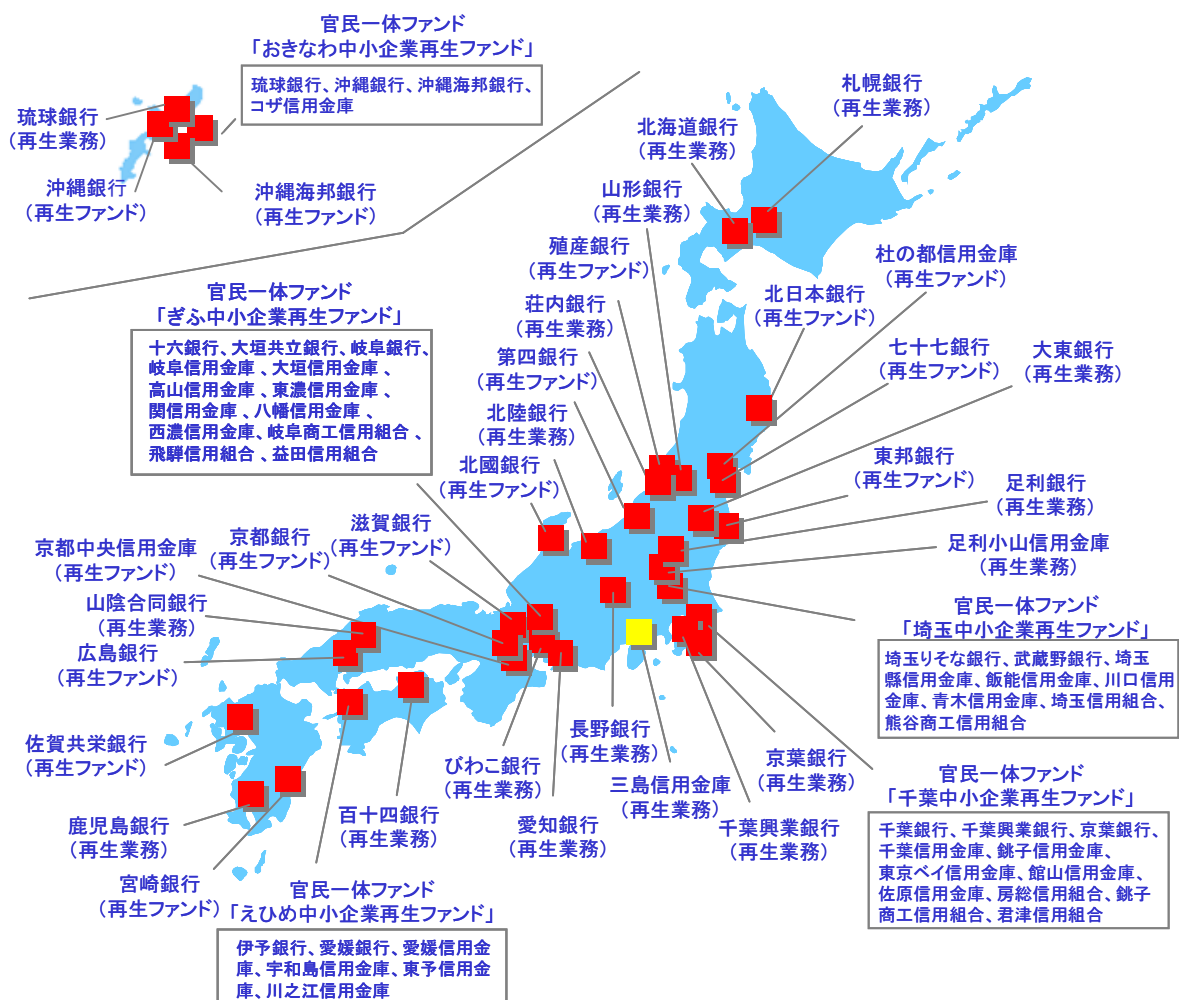
本件による当社業績に対する影響は、軽微と見込んでおりますが、今後手掛ける再生案件の増加に伴い関連するフィー収益等が期待できます。

### 4. 三島信用金庫の概要（平成 19 年 3 月末現在）

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| ①名称     | 三島信用金庫                    |
| ②主な事業内容 | 信用金庫業                     |
| ③創業     | 明治 44 年 1 月 21 日          |
| ④本店所在地  | 静岡県三島市芝本町 12 番 3 号        |
| ⑤代表者    | 代表理事 稲田 精治                |
| ⑥預金     | 697,783 百万円               |
| ⑦出資金    | 1,464 百万円                 |
| ⑧従業員数   | 698 名                     |
| ⑨会員数    | 67,503 人                  |
|         | 内訳 個人 58,519 人・法人 8,984 社 |
| ⑩当社との関係 | 人的関係、資本的关系、取引関係はございません。   |

当社の事業再生ネットワークの状況（ご参考）

|         |            |
|---------|------------|
| 提携金融機関数 | 70 行（庫・組合） |
| 再生ファンド数 | 20 件       |



以 上